

# 建設経済情報「速報値」(8月報告)

平成20年8月12日  
企画部 技術管理課

## < 東北地方の現況と見通し >

鉱工業生産指数は2.4%低下、有効求人倍率0.03ポイント低下など、日本銀行の地域経済報告が言う様に、東北地域の景気は、足踏み感がみられている。

一方、公共工事請負金額の総額は東日本建設業保証㈱調べでは減少傾向にあると言われている。こうした中、20年7月は前年同月比8.8%増の1,224億円となった。

### 1. 東北地方の景気動向

20年6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、105.2と前年同月比2.4%低下、有効求人倍率(季節調整済)は、0.63倍と前年同月比0.15ポイント低下。

20年7月の景気現状判断(DI)は、26.9と前年同月比17.6ポイント低下。

### 2. 建設業の動向

20年6月の建設工事受注金額は、前年同月比5.4%の減。

20年6月の建築物着工床面積は前年同月比38.0%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比25.1%の減、建設労働需給不足率は1.9%と過剰傾向。

20年7月の全企業倒産は件数で前年同月比46.4%の増、負債額は前年同月比82.4%の増。

なお、建設業の倒産件数は32件(前年同月比28.0%増)、負債額は51億円(前年同月比56.3%増)と全産業で最多。

## 目 次

### < 施工 >

公共工事請負金額	1
建設工事受注金額	3
建築物着工床面積	5
新設住宅着工戸数	7
20 年度事業費等見込み額	9

### < 労働 >

建設労働需給の不足率	10
------------	----

### < 倒産 >

企業倒産	11
------	----

### < 景気 >

企業短期経済観測	13
----------	----

< 参考：主な経済指標 >	14
---------------	----

景気現状判断 (DI)

鉱工業生産指数

大型小売店販売額

消費者物価指数

有効求人倍率

完全失業率

輸出入額

# 施工

## 1. 公共工事請負金額（20年7月実績。東日本建設業保証）

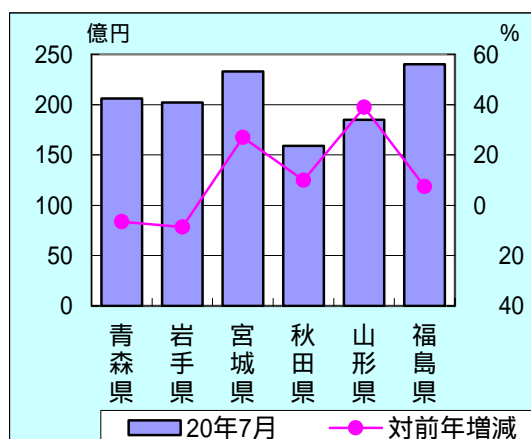
東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で8.8%増の1,224億円となっている。

内訳は、県（6.0%減）が減少となっているものの、独立行政法人等（79.1%増）地方公社（73.8%増）国（14.0%増）市町村（9.2%増）が増加となっている。県別の前年同月比では、岩手県（8.6%減）青森県（6.5%減）が減少となっているものの、山形県（38.9%増）宮城県（27.0%増）秋田県（10.0%増）福島県（7.5%増）が増加となっている。

### 公共工事請負金額

単位：億円 %

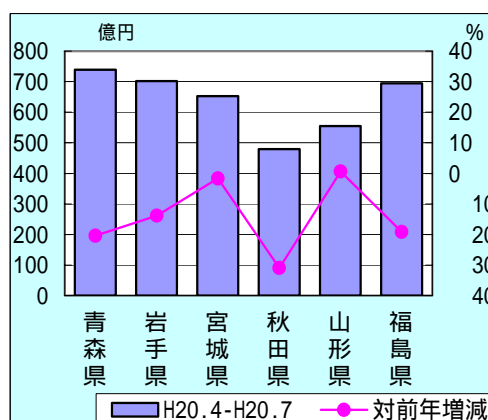
	20年7月	対前年増減
東北計	1,224	+ 8.8
青森県	206	6.5
岩手県	202	8.6
宮城県	233	+ 27.0
秋田県	159	+ 10.0
山形県	185	+ 38.9
福島県	240	+ 7.5



### 公共工事請負金額年度内累計

単位：億円 %

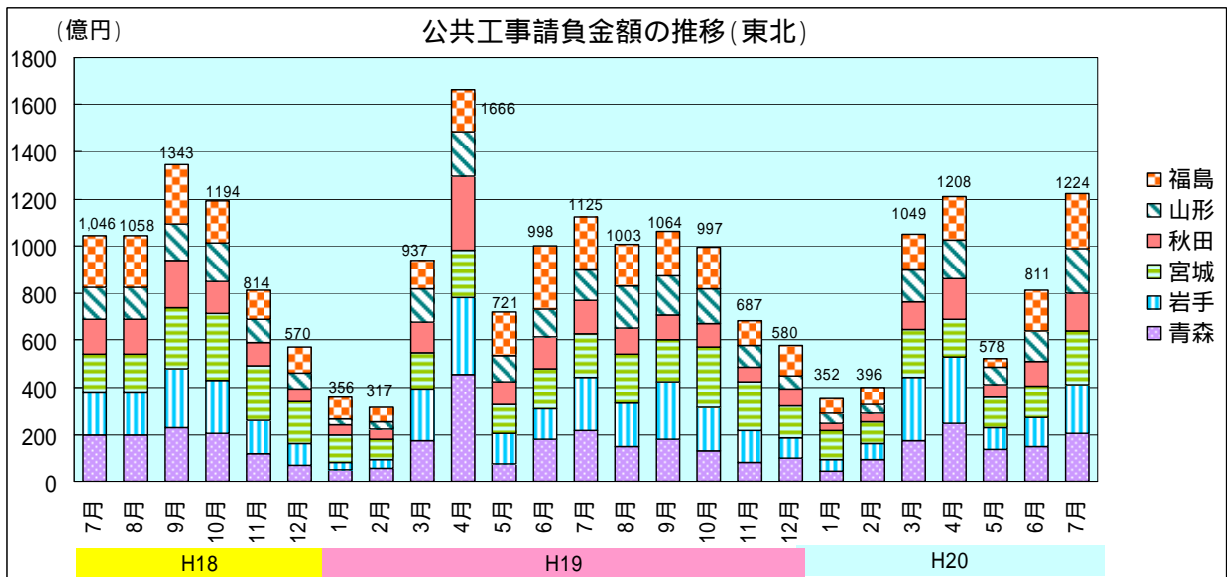
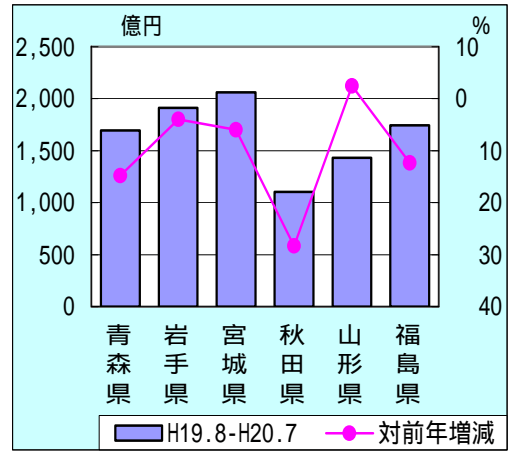
	H19.4-H19.7	H20.4-H20.7	対前年増減
東北計	4,511	3,821	15.3
青森県	928	739	20.4
岩手県	815	702	13.9
宮城県	664	653	1.6
秋田県	694	479	30.9
山形県	552	555	+ 0.6
福島県	859	694	19.2



## 公共工事請負金額 1年累計

単位: 億円 %

	H18.8-H19.7	H19.8-H20.7	対前年増減
東北計	11,100	9,949	10.4
青森県	1,991	1,696	14.8
岩手県	1,992	1,913	4.0
宮城県	2,192	2,061	6.0
秋田県	1,541	1,105	28.3
山形県	1,396	1,431	+2.5
福島県	1,988	1,743	12.4



## 2. 建設工事受注金額（20年6月実績。国土交通省）

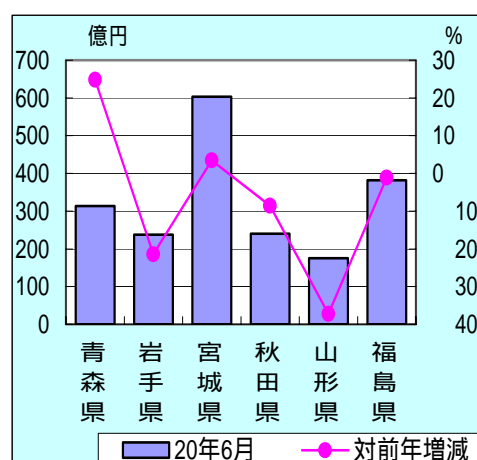
全国の受注高は4兆4,768億円で、前年同月比11.7%減となった。

東北は前年同月比で、青森県（24.8%増）宮城県（3.5%増）が増加となっているものの、山形県（37.2%減）岩手県（21.4%減）秋田県（8.5%減）福島県（1.1%減）が減少となり、全体で5.4%減の1,952億円となった。

### 建設工事受注金額

単位：億円 %

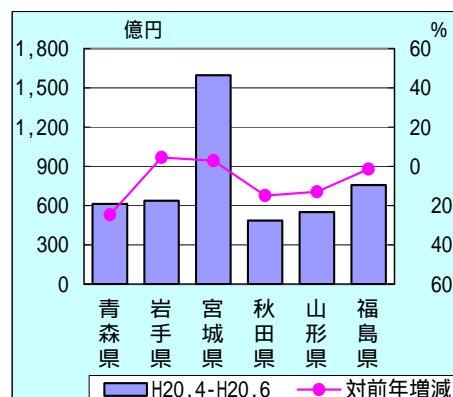
20年6月	受注高計	対前年増減
全国	44,768	11.7
東北計	1,952	5.4
青森県	314	+24.8
岩手県	238	21.4
宮城県	603	+3.5
秋田県	240	8.5
山形県	175	37.2
福島県	382	1.1



### 建設工事受注金額年度内累計

単位：億円 %

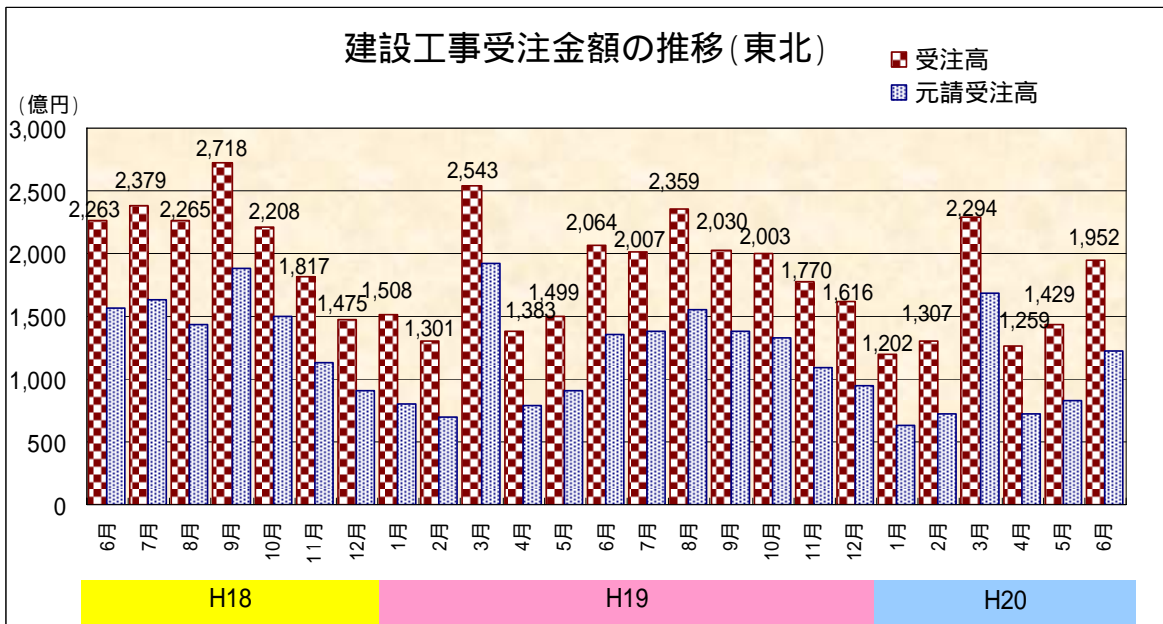
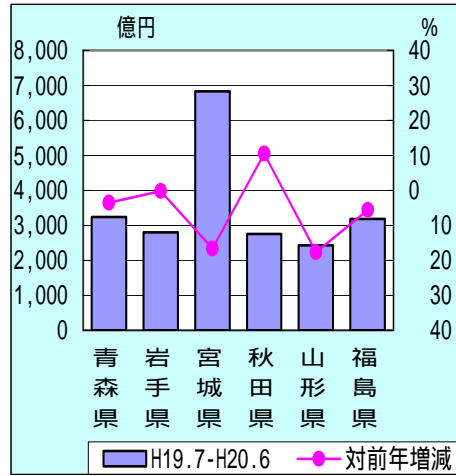
	H19.4-H19.6	H20.4-H20.6	対前年増減
全国	126,379	112,159	11.3
東北計	4,946	4,640	6.2
青森県	814	613	24.7
岩手県	609	637	+4.6
宮城県	1,551	1,596	+2.9
秋田県	571	486	14.9
山形県	632	550	13.0
福島県	769	758	1.4



### 建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H18.7-H19.6	H19.7-H20.6	対前年増減
全 国	530,071	514,794	2.9
東北計	23,160	21,228	8.3
青森県	3,354	3,237	3.5
岩手県	2,807	2,802	0.2
宮城県	8,191	6,824	16.7
秋田県	2,493	2,756	+10.6
山形県	2,946	2,426	17.6
福島県	3,369	3,183	5.5



### 3. 建築物着工床面積 (20年6月実績。国土交通省)

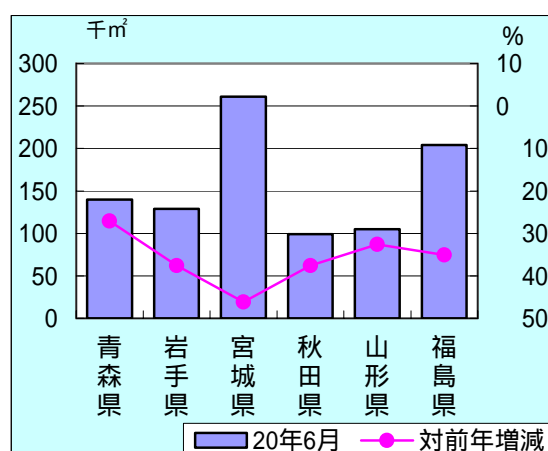
全国の建築物着工床面積は、前年同月比で、非居住用(40.6%減)、居住用(18.6%減)が減少したため、全体では29.0%減の14,417千㎡となった。

東北は前年同月比で、宮城県(46.2%減)、岩手県(37.6%減)、秋田県(37.6%減)、福島県(35.1%減)、山形県(32.6%減)、青森県(27.1%減)といずれも減少しており、全体では38.0%減の938千㎡となった。

#### 建築物着工床面積

単位:千㎡ %

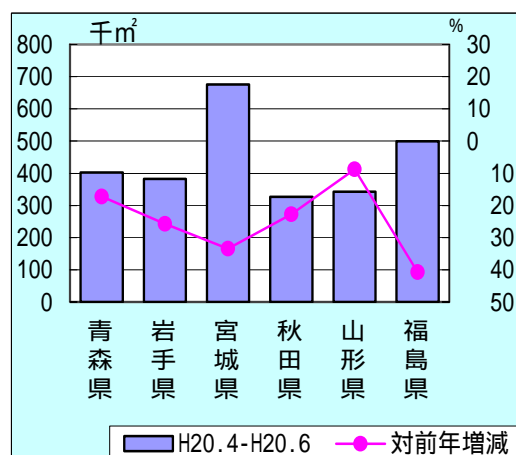
	20年6月	対前年増減
全 国	14,417	29.0
東北計	938	38.0
青森県	140	27.1
岩手県	129	37.6
宮城県	261	46.2
秋田県	99	37.6
山形県	105	32.6
福島県	204	35.1



#### 建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

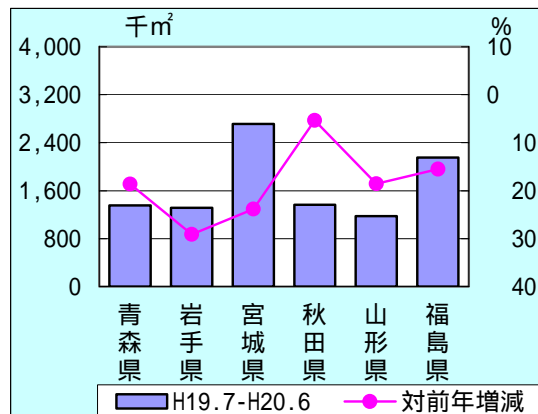
	H19.4-H19.6	H20.4-H20.6	対前年増減
全 国	52,176	41,747	20.0
東北計	3,657	2,631	28.1
青森県	486	402	17.3
岩手県	516	383	25.8
宮城県	1,015	676	33.4
秋田県	423	327	22.7
山形県	376	343	8.8
福島県	841	499	40.7



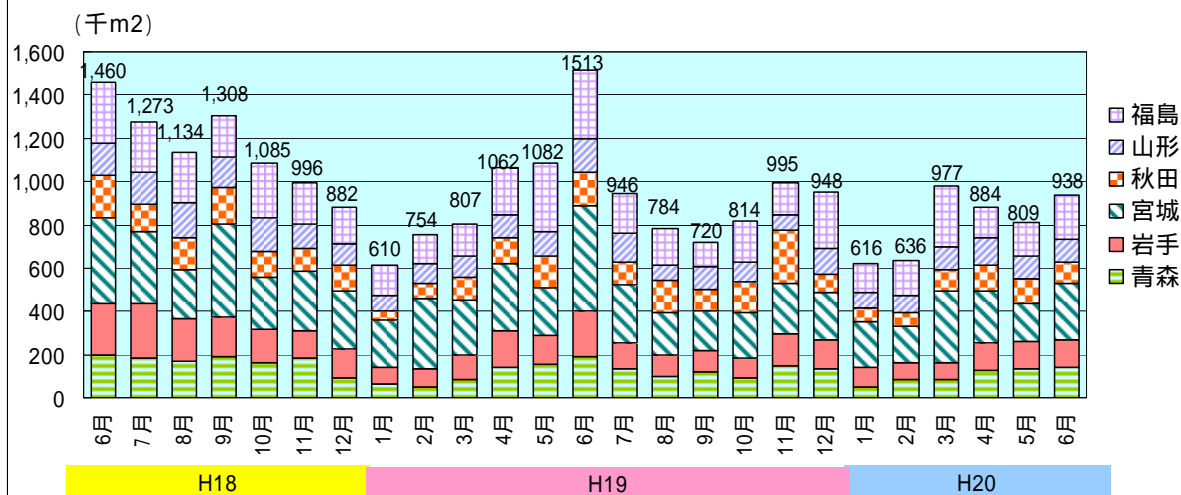
### 建築物着工床面積 1年累計

単位:千㎡ %

	H18.7-H19.6	H19.7-H20.6	対前年増減
全 国	189,237	146,791	22.4
東北計	12,506	10,067	19.5
青森県	1,663	1,353	18.6
岩手県	1,849	1,311	29.1
宮城県	3,562	2,712	23.9
秋田県	1,441	1,364	5.3
山形県	1,443	1,175	18.6
福島県	2,549	2,154	15.5



### 建築物着工床面積の推移 (東北)





#### 4. 新設住宅着工戸数（20年6月実績。国土交通省）

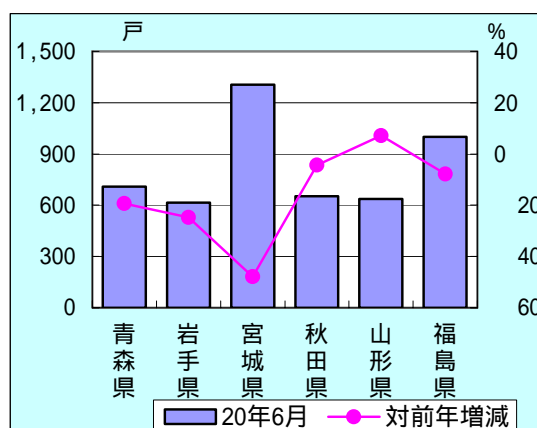
全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で給与住宅（43.5%減）分譲住宅（27.2%減）貸家（15.1%減）持家（6.6%減）といずれも減少したため、全体では16.7%減の100,929戸となった。

東北は前年同月比で、山形県（7.2%増）が増加となっているものの、宮城県（47.9%減）岩手県（24.8%減）青森県（19.3%減）、福島県（7.8%減）秋田県（4.4%減）が減少となり、全体では25.1%減の4,920戸となった。

##### 新設住宅着工戸数

単位：戸 %

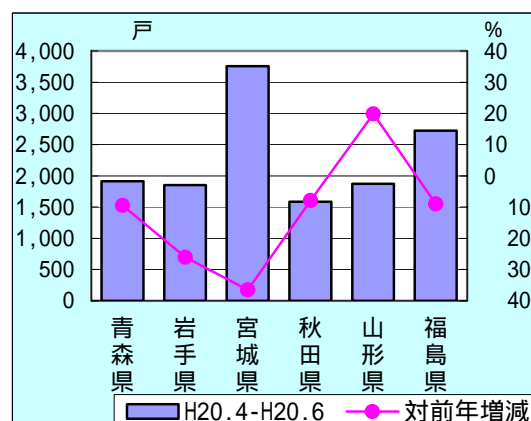
	20年6月	対前年増減
全 国	100,929	16.7
東北計	4,920	25.1
青森県	709	19.3
岩手県	616	24.8
宮城県	1,305	47.9
秋田県	653	4.4
山形県	637	+ 7.2
福島県	1,000	7.8



##### 新設住宅着工戸数年度内累計

単位：戸 %

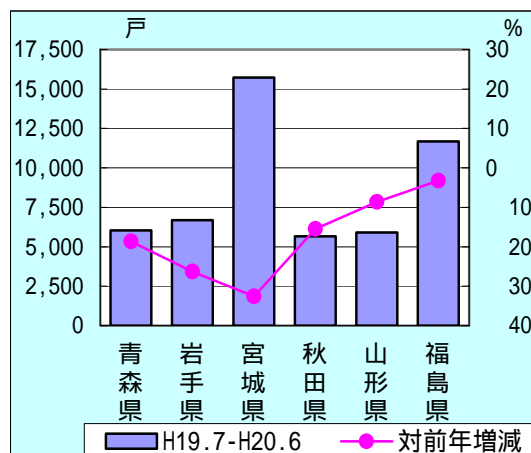
	H19.4-H19.6	H20.4-H20.6	対前年増減
全 国	325,480	289,663	11.0
東北計	16,820	13,706	18.5
青森県	2,116	1,915	9.5
岩手県	2,503	1,851	26.0
宮城県	5,921	3,757	36.5
秋田県	1,724	1,587	7.9
山形県	1,565	1,875	+ 19.8
福島県	2,991	2,721	9.0



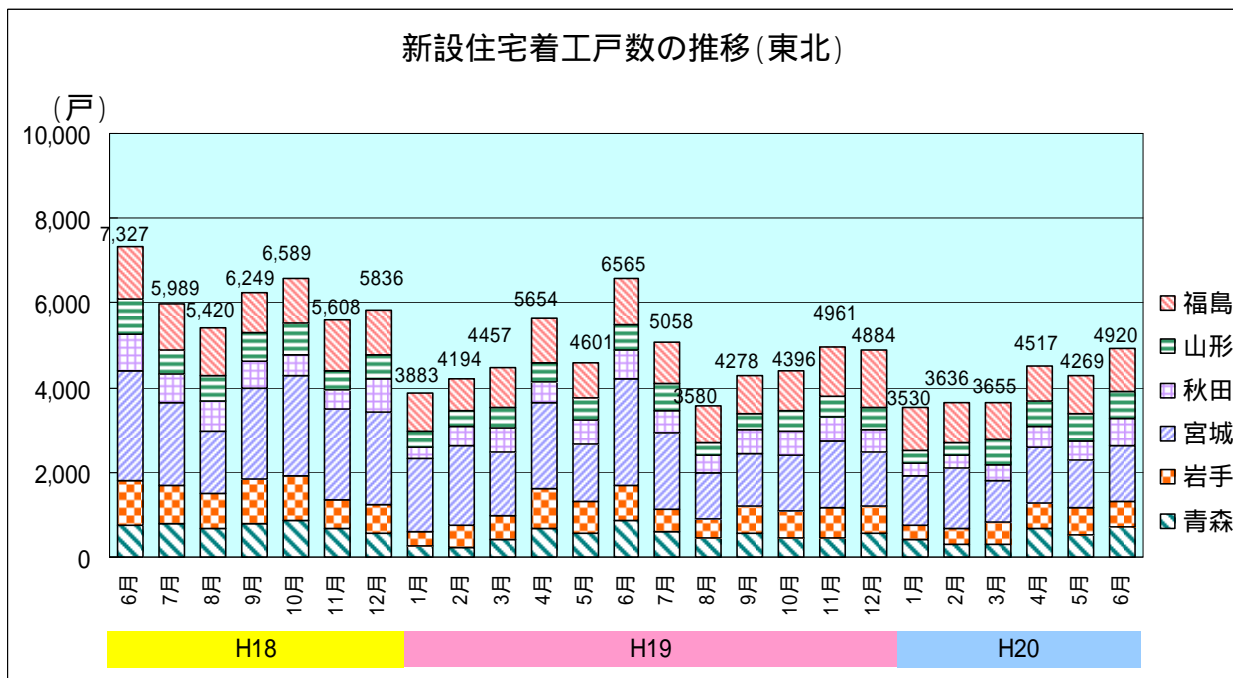
### 新設住宅着工戸数 1年累計

単位:戸 %

	H18.7-H19.6	H19.7-H20.6	対前年増減
全 国	1,276,483	999,781	21.7
東北計	65,045	51,684	20.5
青森県	7,407	6,027	18.6
岩手県	9,071	6,686	26.3
宮城県	23,346	15,731	32.6
秋田県	6,697	5,660	15.5
山形県	6,456	5,900	8.6
福島県	12,068	11,680	3.2



### 新設住宅着工戸数の推移(東北)



## 5. 20年度事業費等見込み額

(20年6月末見込額。公共事業施行対策東北地方協議会)

20年度における東北全体の事業費は1兆6,458億円、前年度同期比は6.0%減となっている。本工事費は1兆5,764億円、前年度同期比は6.9%減となっている。

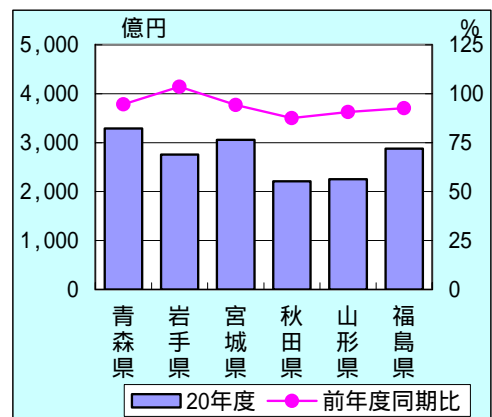
なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費の発注計画額は、1兆1,272億円となり、発注率は約76.8%の見込みとなっている。

### 20年度事業費等見込み額

#### 1) 事業費

単位:億円 %

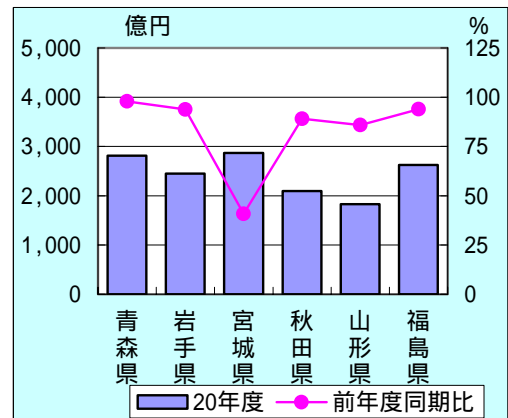
	20年度	19年度	前年度同期比
東北計	16,458	17,506	94.0
青森県	3,289	3,475	94.6
岩手県	2,759	2,665	103.5
宮城県	3,059	3,242	94.3
秋田県	2,215	2,531	87.5
山形県	2,257	2,488	90.7
福島県	2,879	3,106	92.7



#### 2) 本工事費

単位:億円 %

	20年度	19年度	前年度同期比
東北計	14,679	15,764	93.1
青森県	2,814	2,873	97.9
岩手県	2,447	2,609	93.8
宮城県	2,871	3,007	40.8
秋田県	2,094	2,351	89.1
山形県	1,829	2,131	85.8
福島県	2,626	2,792	94.0



# 労働

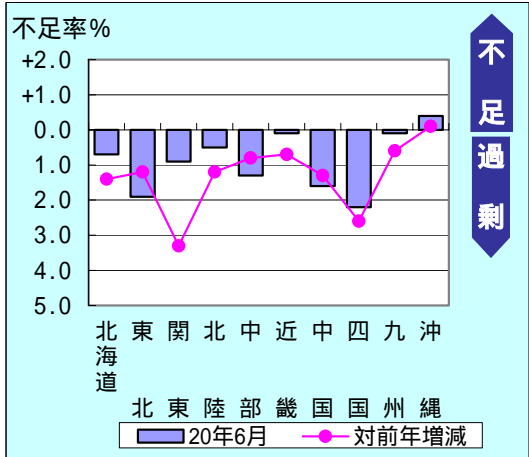
## 1. 建設労働需給の不足率（20年6月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（原数値）は、 0.9%と過剰傾向となっている。

東北管内における不足率（原数値）は、 1.9%と過剰傾向となっている。

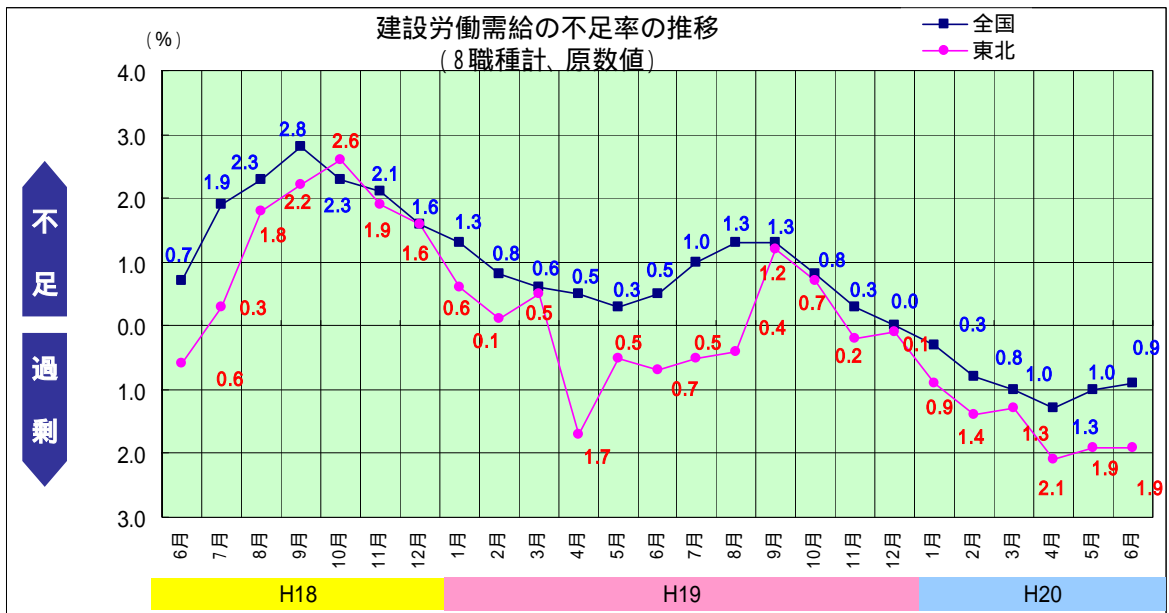
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	20年6月	対前年増減
全国	0.9	1.4
北海道	0.7	1.4
東北	1.9	1.2
関東	0.9	3.3
北陸	0.5	1.2
中部	1.3	0.8
近畿	0.1	0.7
中国	1.6	1.3
四国	2.2	2.6
九州	0.1	0.6
沖縄	+0.4	+0.1



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足、マイナス(印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(印)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電気、配管工。



## 倒産

### 1. 企業倒産（20年7月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ）

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比146.4%の82件となっている。県別では、山形県（93.3%）が減少となっているものの、秋田県（214.3%）、青森県（188.9%）、福島県（175.0%）、宮城県（130.0%）、岩手県（128.6%）が増加となっている。

負債額では、宮城県（89.7%）、福島県（42.6%）、岩手県（36.1%）が減少となっているものの、秋田県（1,355.0%）、山形県（632.0%）、青森県（505.7%）が増加しており、全体でも182.4%と増加している。

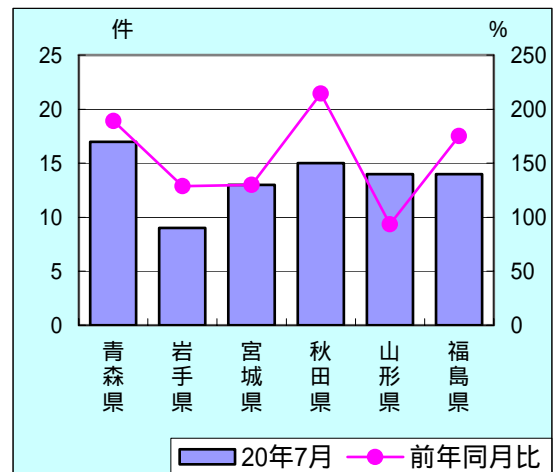
なお、建設業の倒産件数は前年同月比128.0%となっており、全産業で最多の32件となっている。

#### 企業倒産状況

##### 1) 件数

単位:件 %

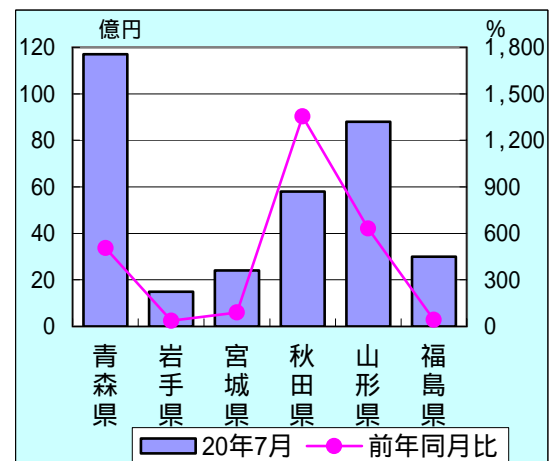
	20年7月	前年同月比
東北計	82	146.4
青森県	17	188.9
岩手県	9	128.6
宮城県	13	130.0
秋田県	15	214.3
山形県	14	93.3
福島県	14	175.0
東北計のうち 建設業	32	128.0

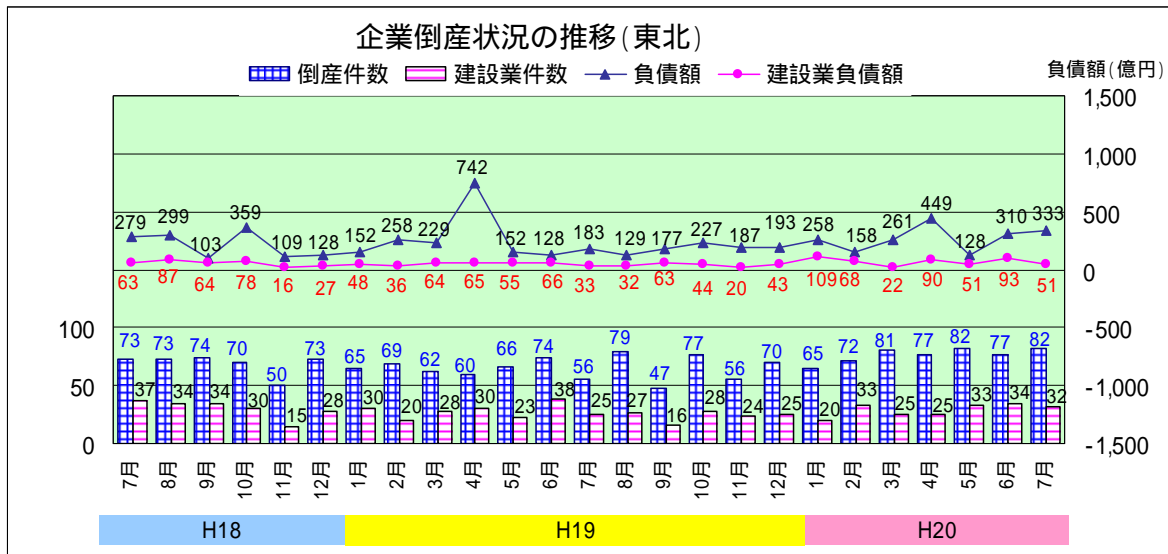


##### 2) 負債額

単位:億円 %

	20年7月	前年同月比
東北計	333	182.4
青森県	117	505.7
岩手県	15	36.1
宮城県	24	89.7
秋田県	58	1,355.0
山形県	88	632.0
福島県	30	42.6
東北計のうち 建設業	51	156.3





企業倒産件数年度内累計

単位:件 %

	H19.4-H19.7	H20.4-H20.7	対前年増減
東北計	256	318	+ 24.2
東北計のうち 建設業	116	124	+ 6.9

企業倒産件数1年累計

単位:件 %

	H18.8-H19.7	H19.8-H20.7	対前年増減
東北計	792	865	+ 9.2
東北計のうち 建設業	335	322	3.9

企業倒産負債額年度内累計

単位:億円 %

	H19.4-H19.7	H20.4-H20.7	対前年増減
東北計	1,205	1,220	+ 1.2
東北計のうち 建設業	219	285	+ 30.1

企業倒産負債額1年累計

単位:億円 %

	H18.8-H19.7	H19.8-H20.7	対前年増減
東北計	2,842	2,810	1.1
東北計のうち 建設業	639	686	+ 7.4

## 景 気

### 1. 企業短期経済観測

〔東北地区6県。四半期毎(3、6、9、12月)日本銀行仙台支店〕

2008年6月調査が最新のデータとなっております。

#### 1) 業況判断

製造業については、12と前回調査(4)に比べ8ポイントに悪化している。

- ・ これを業種別にみると、鉄鋼(+23 8)、木材・木製品(58 83)、輸送用機械(+50 +25)などが悪化している。
- ・ 一方、精密機械(0 +20)、紙・パルプ(16 0)などが改善している。

非製造業については、33と前回調査(28)に比べ5ポイントに悪化している。

- ・ これを業種別にみると、リース(20 40)、飲食店・宿泊(32 46)、情報通信(25 34)などが悪化している。
- ・ 一方、運輸(34 29)、サービス(16 14)などが改善している。

先行きは、製造業(12 17)、非製造業(33 35)ともに幾分悪化が見込まれている。

#### 2) 売上高・経常利益

##### (1) 2008年度計画

製造業は、売上高は増収(前年度比+4.8%)計画となっているものの、経常利益は減益(前年度比-10.5%)を見込んでいる。

非製造業は、売上高は増収(前年度比+1.5%)計画、経常利益は増益(前年度比+8.6%)を見込んでいる。

#### 3) 設備投資額

##### (1) 2008年度計画

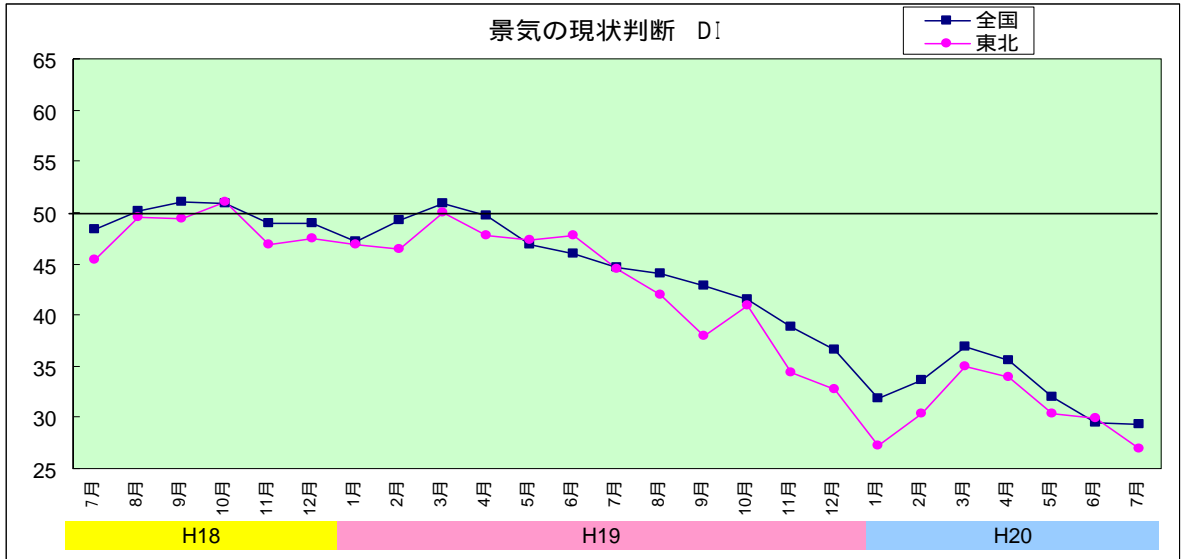
製造業は、前年度比32.2%の計画となっている。

非製造業は、前年度比+1.8%の計画となっている。

## 主な経済指標

### 1. 景気現状判断 DI (20年7月 内閣府 景気ウォッチャー調査)

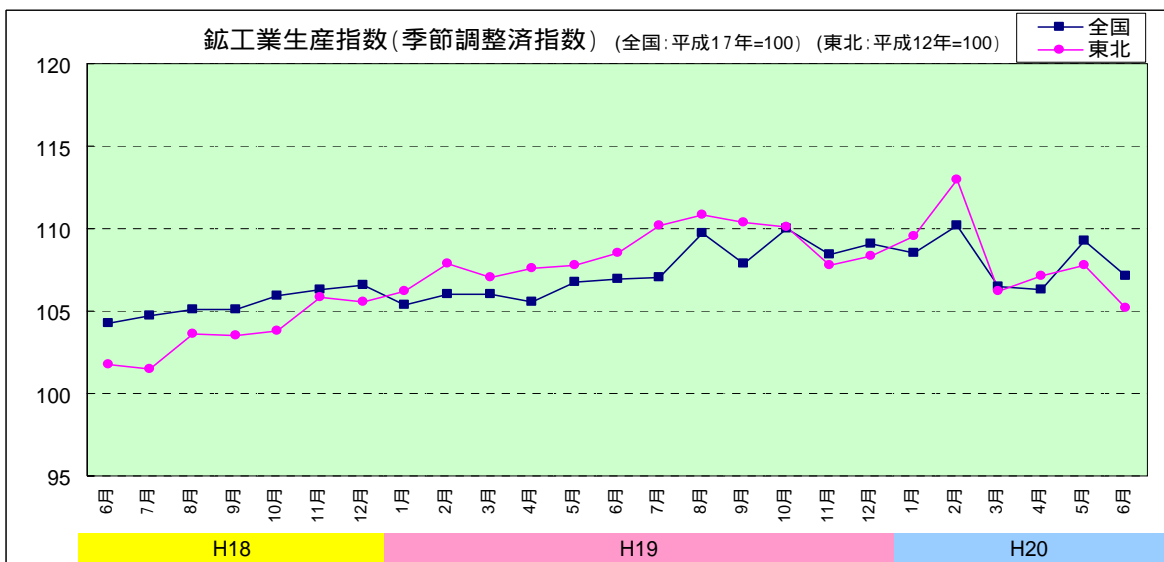
7月の現状判断DIは、26.9で前年同月と比較すると17.6ポイント低下、前月との比較では3.0ポイント低下している。



DIが50を上回れば景気は「良い」、下回れば「悪い」と判断できる

### 2. 鉱工業生産指数 (20年6月 東北経済産業局 東北地域鉱工業生産動向)

6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、105.2(前年同月比2.4%低下)となり、3ヶ月ぶりに低下した。



平成17年=100(全国)

平成12年=100(東北)

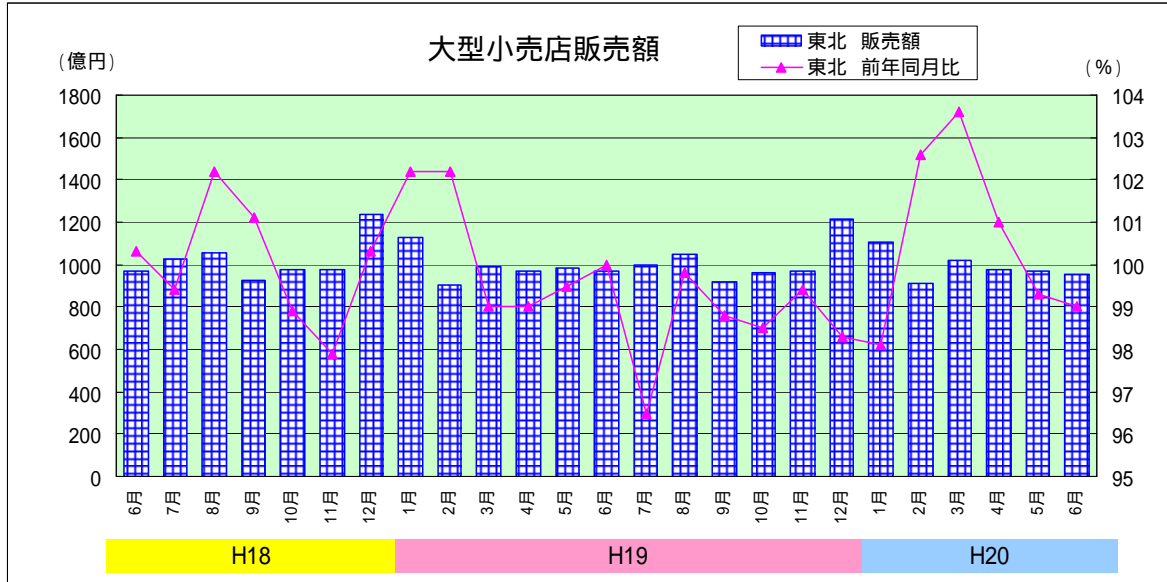
最新月の値は速報値

値は季節調整済み



### 3. 大型小売店販売額（20年6月 東北経済産業局 大型小売店販売額動向）

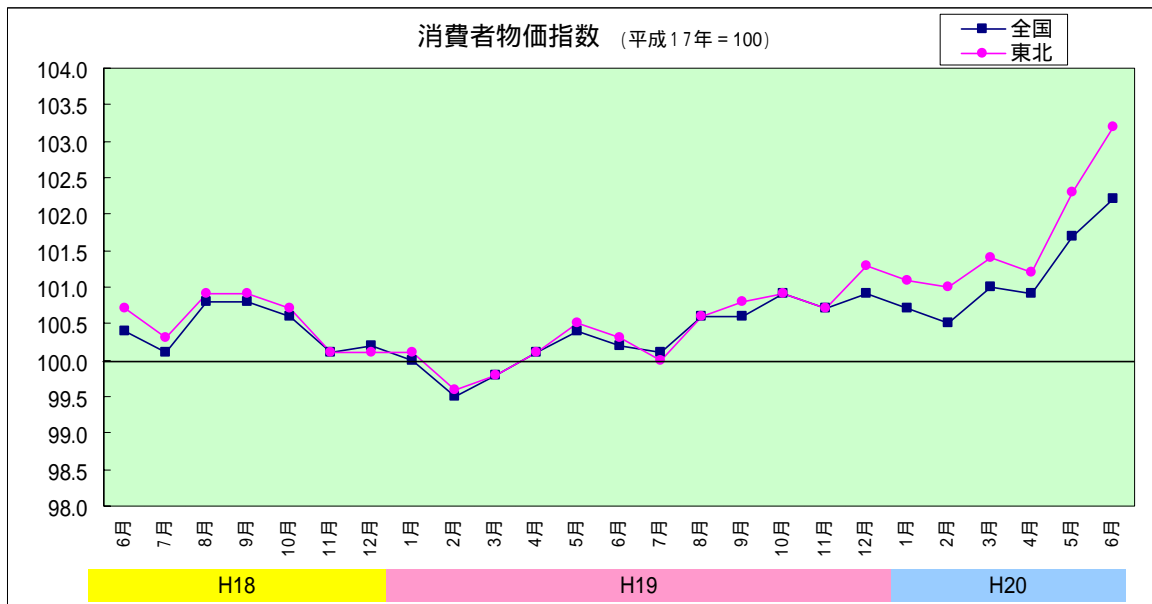
6月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比1.0%減となった。業態別では、百貨店は同8.6%減、スーパーが同1.2%増となった。



値は全店舗ベース

### 4. 消費者物価指数（20年6月 総務省 消費者物価指数）

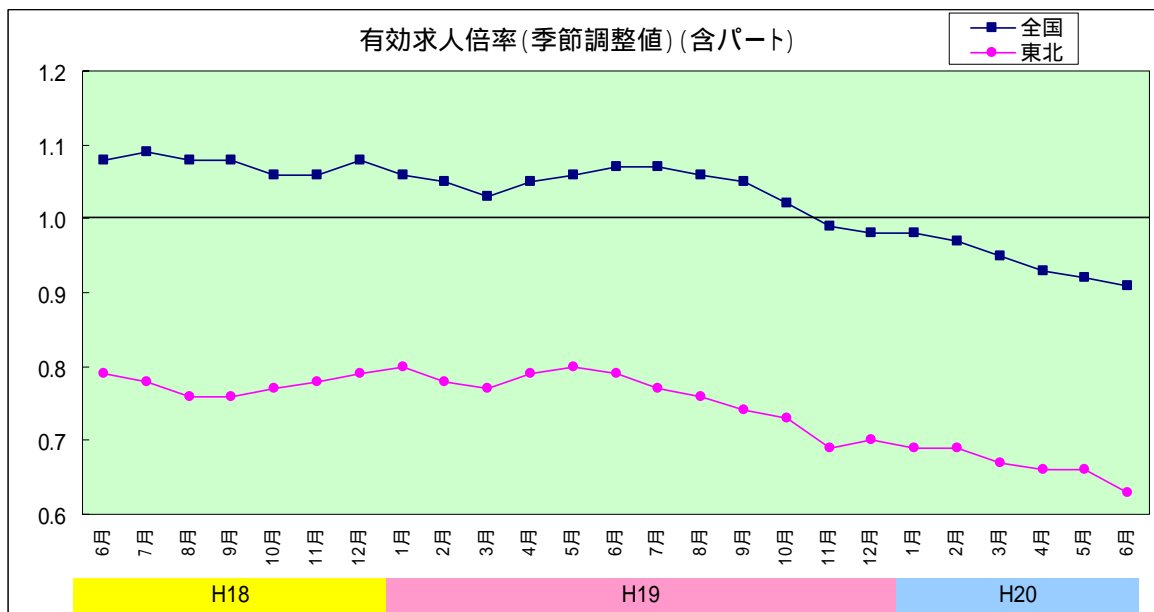
消費者物価指数は、平成17年を100として103.2となり、前月比は0.9%の上昇。前年同月比は2.9%の上昇となった。



平成17年 = 100

## 5. 有効求人倍率(20年6月 厚生労働省 一般職業紹介状況)

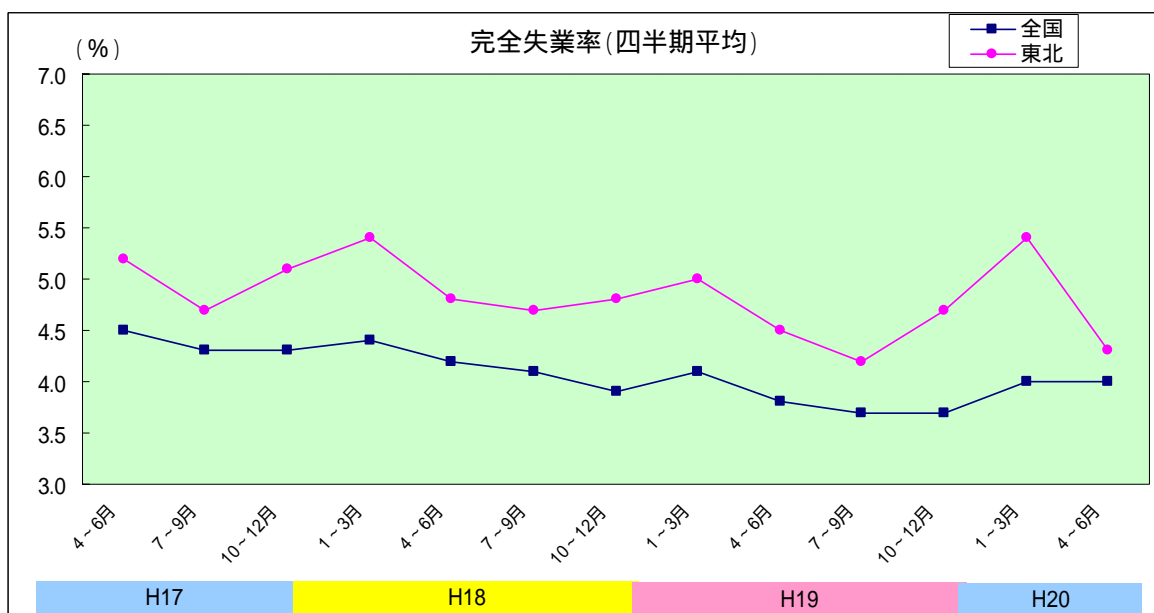
有効求人倍率は、0.63倍(季節調整値)と前月比0.03ポイント低下、前年同月比は0.15ポイントの低下となった。



値は季節調整済み

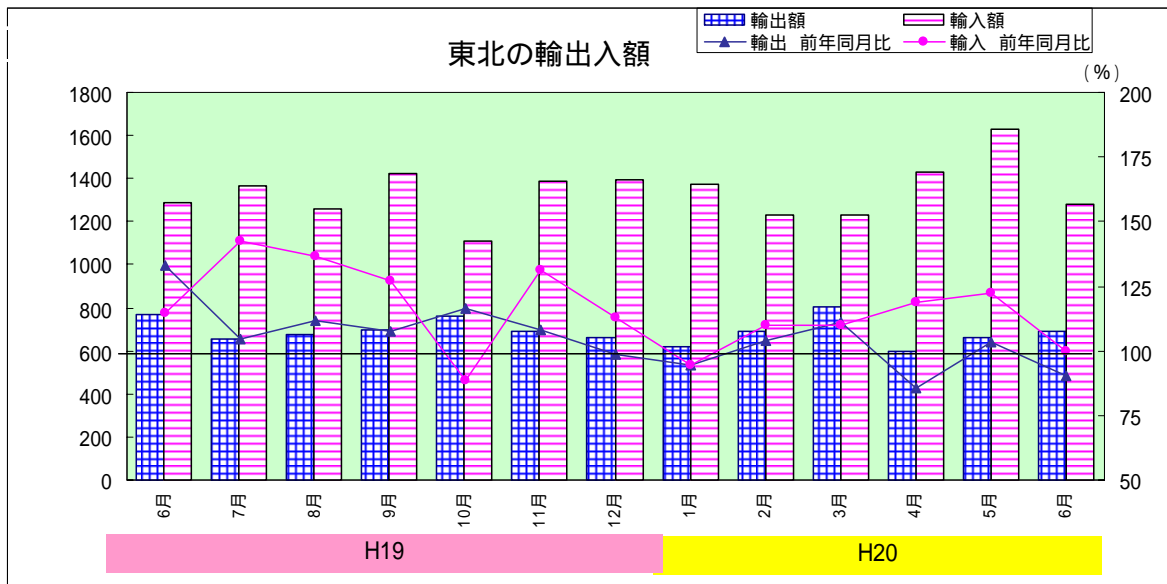
## 6. 完全失業率(20年4~6月期 総務省 労働力調査)

4~6月期の完全失業率(原数値)は4.3%で前年同期に比べ0.2ポイント低下し、改善している。



## 7. 輸出入額 (20年6月 横浜、東京、函館税関 貿易統計)

輸出は前年同月比90.0%の690.1億円、輸入では、前年同月比99.8%の1,282.4億円となり、ともに前年同月を下回っている。



値は全て速報値